

芙蓉会会報

編集・発行人 学校法人 横浜清風学園

芙蓉会

第32号

学校法人 横浜清風学園 芙蓉会

〒240-0023

横浜市保土ヶ谷区岩井町447番地

TEL: 045-731-4361(代)

FAX: 045-716-0202

http://www.y-seifu.ac.jp/

印刷所 株式会社 横濱大氣堂

横浜市中区真砂町4-40

TEL: 045-641-4161

FAX: 045-681-2483



18歳、お金の トラブル要注意!!

芙蓉会会長 石渡 富美子

成人年齢を現在の二十歳から十八歳に引き下げる改正民法が成立し、二〇二二年四月一日から施行されます。各種ローンやクレジットカードなど、親の同意がなくても契約を一人で結ぶことが出来る様になります。これによって若者の消費者被害が多くなるのではないのでしょうか？

これまでは、保護者の同意がない契約は取り消すことが出来ましたが、法改正後はその対象から外されるためです。

知識や経験の少ない若者にと

って、簡単にお金借りられる学生カードローンや消費者金融などの利用は危険が伴います。借金を抱える学生が多くなり、若者の自己破産が増大する可能性があります。性があるのではないのでしょうか。

破産した人の内、二十代は全体の63%だそうです。親が肩代わりして返済しているケースが多いであろう現実を考えると、実際の被害はもっとあると思います。

若者の健康被害やギャンブル依存症に配慮し、飲酒や喫煙、

競馬・競輪などが出来る年齢は、現在の二十歳以上が維持されています。また、刑事手続きで少年として扱われる年齢を二十歳未満から十八歳未満に引き下げるために少年法を改正するべきかどうかは、今も審議会で議論が続いているそうです。

十八歳を社会的に捉えるならば、子供から大人への転換期『見守られる立場』から、『見守る立場』となり、大人としての責任が生じてきます。同窓会におきまして、未来ある若人の一助となれる組織として、若い世代の卒業生にも母校に足を運んで戴ける機会を多く設けることで、お力添え戴けるよう願っております。



和氣藹々 芙蓉会イベントに参加してー

校長 齋藤 一

昨年の文化の日久しぶりに「芙蓉会」の親睦旅行に途中より参加をさせて頂きました。祝日の新幹線は満席で支える足腰が悲鳴を上げそうになる頃、芙蓉会の皆さんと合流し、清水港を眺めながらゆつくりと昼食を取らせて頂きました。その後はバス移動により、悲鳴を上げそうな身体もいつしか懐かしい思

い出話やら回ってくるお菓子に弛緩し、休日モードになる頃、祝日には早い横浜到着となり、少々後ろ髪を引かれる気分で皆さんとお別れ致しました。

しかしながら、年の明けた一月二十日には第一回ホームカミングデイが実施され、二ヶ月前に親睦旅行にお出かけ頂いた芙蓉会の皆さんにも再会でき、六

十名近くの方々に囲まれ、思い出話に花が咲き、皆さんのご活躍に活力を頂きました。

今年度も皆さんと共に過ごす時間がより多くなるよう、足腰が悲鳴を上げない程度に心身の鍛錬をしたいと願っています。皆さんも是非芙蓉会のイベントにおつきあいください。心よりお待ちしております。



～ インフォメーション ～

夜間相談会 11/16(金) 17:30～19:00

学校説明会 午前の部 10:00～11:15

午後の部 13:30～14:45

10/27(土) 午前 11/10(土) 午前 午後

11/23(金祝) 午前 午後 12/1(土) 午前

清風祭のご案内

文化祭：9月29日(土) 10:00～14:00

- ◆ お車でのお来場はご遠慮願います。
- ◆ 校舎内・外“禁煙”です。ご協力ください。

おしるこの販売しています!



『My old school Yokohama Seifu High School』

ホームカミングデー

平成三十年一月二十日(土)、卒業生には懐かしい、母校の食堂「スカイマリ」で初めてのホームカミングデーが行われた。この会は、「卒業後も母校に対する思いを忘れないでいて欲しい。またぜひ母校で二十歳の成人をお祝いしましょう。」という、齋藤校長先生の卒業生への強い思いがあり、開催されました。お祝いのお料理や飲み物は、学校が学食にお願いして作っていただきました。

目的どおり、横浜清風高等学校第十四回卒業生(今年二十歳)を対象に、学年主任の村谷先生をはじめ、担任の先生方にご協力を得ました。当日は担任の先生をはじめ、多くの先生方にもご参加いただき「久しぶりだね。今、何してる?」「先生、元気だった?」「へーえ、驚いた!」など、歓声も聞こえてきました。また一方で、三回目の二十歳以上の方にもご参加いただきました。子育ての終わった〇十年ぶりの母校、旧校舎・円型校舎で当時まだ若かった先生方との思い出が走馬灯のように駆け巡り、高校時代にタイムスリップ!会話を楽しんでいました。

今回参加した卒業生の多くは女性でしたが、四月から中国に留学する方や既に海外留学を経験した方、被災地支援の一員として活躍している方、美大に通学しており来年母校で教育実習

を希望している方(男性)など、グローバル社会の先駆けを担う大人に成長しています。開催時期の決定や募集方法などの遅れで、参加者は少なかつたものの、「母校に来るきっかけになった。久しぶりに同級生と会う機会ができた。友人と登校していた坂道を上り懐かしかった。先生方とお話ができて、とても楽しい時間だった。お料理もおいしくて温かい空間に安心した。」などたくさんの感想をいただき、大盛況のうちに会はお開きとなりました。

これを機に卒業生の親睦の輪の広がりが、母校への思いへと深まっていくことを願います。

第二回
ホームカミングデー
実施について

日時:平成三十年月十九日(土)

午後時より三時まで

場所:横浜清風高等学校

食堂「スカイマリ」

対象:横浜清風高等学校

第十五回卒業生今年二十歳

*詳細については、
十月以降ホーム
ページでお知らせ
します。



……ホームカミングデー・参加者の声……

母校での語り、

間宮 直美

学校主催の同窓会、会場も母校ということで懐かしい先生や友人達に会えると思い、参加させていただきました。

卒業の時から変わらない友人達と、懐かしい話をしながら清風坂を登りました。

在校中にお世話になった先生方に、卒業後の報告もでき、励みの言葉もいただきました。

終了後、部活動に寄らせていただいた際、在校生の元気な挨拶と笑顔を貰い、自分も明日から頑張ろう、と思えました。

是非、後輩達の成人に合わせ、また開催していただきたいです。

懐かしの母校

林 亜莉朱

ホームカミングデーの連絡受けて、正直なところ、気が引ける思いでした。高校時代、とても楽しい生活を送っていました。しかし、卒業してからというもの、今までの事などすっかり忘れて、大学という新しい場所です。また、先生達が自分の事を覚えていてだろうか、行っても迷惑にならないだろうか、そんな不安がありました。

行ってみて、そんな不安も消えました。文句を言いながら登った坂。昼休みの鐘と共に廊下を走って怒られた事。用もない

……ホームカミングデー・参加者の声……

のに、毎日友人と集まり遅くまで居た図書室。全部がそのままでした。先生方も覚えていてくださり、とても嬉しかったです。もう、高校生には戻れないし、般若心経も唱えられないですが、行つてよかったと心から思います。

喜びの再会

村谷 宏佳

懐かしい顔ぶれが学校の食堂に集まってくれました。卒業式が昨日の事のように鮮明なのですが、成人を迎える年になり、立派になった卒業生たちに会え、いつものスカイマリが華やきました。

卒業生たちの近況を聞いて、立派になったと感じ入りました。当時の担任の先生たちのはにかんだ顔も印象的でした。高校を卒業してから新しい環境で苦勞をしたり、高校時代を懐かしんだり、これからの希望を明るい顔で口にする生徒たちとの時間はかけがえのないものになりました。

第一回ホームカミングデーに参加をして

旧三七担任 日臺 史恩

今日も一日、今日も一日と考えながら目の前の生徒と向き合っています。その中、久しぶりに再会した卒業生の表情や振舞は大人としての自覚に溢れ、成長した姿を大変嬉しく思いました。彼らは私が初めて担任を務

めた学級の生徒であり、当時のがむしやんな自分を少し気恥ずかしく思いつつも歓談しました。生涯忘れないであろう学年生徒との再会の機会に感謝申し上げるとともに、卒業生の今後の活躍を心から期待しております。

卒業生・母校で活躍

感謝の気持ち



高橋 優菜

(二十五年度卒業)

平成二十五年度に横浜清風高等学校を卒業し、今年度から保健体育科の非常勤講師として勤めています。

在学中は、女子バスケットボール部に所属し、出川先生の下で技術面や礼儀などを指導していただきました。また将来、教員になりたいという夢を持ち、大学に進学するために勉強にも励みました。昨年の教育実習で、人に物事を伝えることや指示をすることの難しさを感じ、たくさん悩みましたが、毎日、生徒の笑顔に元気をもらい、助けられました。多くの先生方にご支援をいただき、教員として母校に戻り、恩返しをしたいと思っております。今まで学んで来たことを生かし、生徒の手助けが出来るように、そして共に成長出来るよう頑張りますので、今後とも宜しくお願い致します。

お世話になった先生方(退職者)

出会いへの感謝



数学科 石井 美千夫

千葉県にある大学の附属高校(男子校)で専任として教員生活を送り、三年後、神奈川県(共学校)で非常勤講師を二年したのち、横浜清風高校(当時は明倫高校)に専任教諭として三十六年を過ごさせていただきました。

私が教員に成ることのきっかけとなった、恩師の長澤武幸氏との出会い。横浜清風高校で初めての担任を持ったときの学年主任・加藤先生をはじめとする多くの先生との出会い。初めて三年間担任を持った中で、卒業式間近まで鼻にティッシュを詰めながら看護師に成るための勉強をしていた生徒との出会い。バスケットボールを通しての出会い。ほかに多くの先生や生徒との出会いがありました。私と出会っていただけたすべての人に感謝したいと思っています。

出会ったすべての方に思いやりを持って接することができなかったかもしれませんが、私の大切な宝物です。ありがとうございます。

※寄稿してくださった三名の職員は現在も非常勤として勤務

記憶



事務職 栗原 純子

木造だった保土ヶ谷駅を降りて学校に続く坂道は、森の中だったような記憶。今、校名・校舎・制服が変わり、共学へと時間の流れの中で変わってきた記憶。生徒の記憶に残る学校という場所である事を願っています。

感謝



事務職 麻生 克子

目には見えない不思議な御縁によって、横浜清風高校に勤務する事になり、先生方、事務所の皆様に助けて頂きながらの二十余年でした。心より感謝致します。長い間、お世話になりました。有難うございました。

小口 昌悟(非常勤講師…理科)
金子 孝子(非常勤講師…英語)
伊藤 佳香(非常勤講師…理科)
藤田 祥子(非常勤講師…体育)
佐竹 剛(非常勤講師…数学)
金子 瑛穂(嘱託…バトン)

芙蓉会バス旅行のお知らせ



芙蓉会会員の皆さま、こんにちは。

今年の芙蓉会バス旅行を担当いたします吉田です。

会員相互の親睦を図り、楽しい一時を過ごしていただくため、幹事一同努めてまいります。

お一人さま大歓迎です。お気軽にご参加くださいます様、お願い申し上げます。

実りの秋、食欲も増す季節。美味しいお食事とスイーツをどうぞお楽しみください。



旅行日程

- 日時 ▶ 平成30年11月3日(祝)
集合時間 ▶ AM 7:50 集合 AM 8:00 出発
集合場所 ▶ 横浜駅西口天理ビル付近
参加費 ▶ 6,500円 芙蓉会より補助後の金額(バス代・昼食代・高速代・保険料含)
申込方法 ▶ 横浜清風高等学校 事務室: 吉田までご連絡ください。(先着35名)
☎ 045-731-4361 受付時間/平日 9:00~16:00

行程表

7:50 集合/8:00 出発 9:30~9:45 11:00~12:00
天理ビル前 ― 首都高速 ― 三芳SA(休憩) ― ガトーフェスタハラダ(工場見学:焼きたてのラスク試食と買物) ―
12:30~13:30 14:00~14:20 15:10~15:40
高崎(豆腐料理の昼食) ― 敷島公園(秋バラ見学) ― 上里カンターレ(お菓子の買物) ―
17:00~17:20 18:30頃 解散
圏央道 ― 東名高速 ― 海老名SA(休憩) ― 天理ビル

ご案内

行程は道路状況及び天候等により変更となる場合もございます。
ご了承ください。



平成29年度 横浜清風高等学校同窓会会計報告書

収入の部

H30.3.31 (単位:円)

項 目	予 算 額	収 入 額	備 考
前年度繰越金	14,266,612	14,266,612	
29年度年会費	300,000	328,000	@ ¥1,000×328名
29年度卒業生加入金	1,795,000	1,785,000	@ ¥5,000×357名
郵送代 補助金	0	450,000	学校より送料一部補助
雑 収 入	0	17,054	模擬店お汁粉売上・ホームカミング参加費
預 金 利 息	3,000	886	定期預金 864円 普通 22円
収 入 合 計	2,098,000	2,580,940	
合 計	16,364,612	16,847,552	

支出の部

項 目	予 算 額	支 出 額	備 考
行 事 費	200,000	177,863	文化祭おしるこ材料費・日帰りバス旅行補助金
慶 弔 費	50,000	37,800	卒業式生花代・故 藤井洋一先生仏花代
クラブ援助費	300,000	200,000	陸上・吹奏楽・スケート・ソフトボール・バトントワリング
通 信 費	750,000	739,134	会報郵送代 11,857 通
会 議 費	100,000	159,660	幹事会昼食・茶菓・交通費 他
名 簿 整 理 費	70,000	37,422	コンピューター登録・変更・抹消
会 報 費	900,000	922,100	会報印刷・振込用紙・封筒 他
幹 事 総 会 費	300,000	244,322	幹事総会ハガキ代・印刷代・茶菓代・交通費
事 業 費	900,000	831,416	29年度入学者お数珠袋・同窓会 HP 更新
支 出 合 計	3,570,000	3,349,717	
次年度繰越金	12,794,612	13,497,835	
合 計	16,364,612	16,847,552	

上記の通り報告いたします。

平成30年7月7日

台帳と相違ないことを確認いたしました。

会計監査

荒海由美子



30年度 会費納入のお願い 年会費 1,000円

芙蓉会会報に同封の振込用紙にて、12月末日までに納入、又はご来校の際にご持参ください。

第32回	第31回	第30回	第29回	第28回	第27回	第26回	第25回	第24回	第23回	第22回	第21回	第20回	第19回	第18回	第17回	第16回	第15回	第14回	第13回	第12回	第11回	第10回	第9回	第8回	第7回	第6回	第5回	第4回	第3回	第2回	明倫高等学校	明倫高等女学校
3名	4名	3名	7名	1名	7名	5名	6名	3名	1名	4名	5名	8名	18名	20名	19名	3名	4名	2名	10名	4名	2名	6名	3名	2名	3名	6名	2名	7名	8名	9名	9名	4名
総合計	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生	卒業生
328名	4名	28名	11名	7名	10名	13名	1名	3名	2名	2名	1名	9名	4名	4名	1名	1名	1名	1名	1名	1名	2名	3名	1名	3名	3名	2名	1名	3名	5名	1名	1名	2名

平成二十九年度
会費納入報告



祝関東大会
男子バスケットボール部

二〇十二年、東日本大震災の翌年に関東大会初出場してから、今回四回目の出場をすることができました。県大会二位の結果を残した生徒や保護者の皆さん、学校関係者やOBの皆様には本当に感謝しております。

関東大会一回戦、栃木県一位代表の宇都宮工業高校に苦戦しましたが、生徒の成長と保護者の熱意がチームの力になり、第三クォーターで逆転することができました。

二回戦では関東大会で優勝した八王子高校に敗戦するも、次に始まるインターハイ県予選大会に繋がる経験ができました。

試合会場他、多くの皆様に応援していただき本当に感謝しております。ありがとうございます。ごさいます。

編集後記



久々の会報制作委員となり、母校を思い出し、時々には遊びにいらしていただけるよう、色々頭をひねり、編集に取り組みました。

A・Y